

小論文の書き方② く作文と小論文の違いく

小論文と作文の違いは何ですか？

小論文と作文、同じようなものだと思っっているかもしれませんが、全然違うものです。

大きな違いは…

作文 思ったこと、見たものを自由に書くもの。

小論文 主張を読む人に説得するもの。

具体的に違いを見ていきましょう。

「です・ます」は作文

「だ・である」が小論文

「小論文の書き方①」にも書きましたが、小論文は「だ・である」体を使いましょう。

作文——英語は小学校から学習すべきです。

小論文——英語は小学校から学習すべきである。

「だ・である」体と「です・ます」体が混ざっているのは一番だめな例です。

小論文では「だ・である」体に統一するようにしましょう。

「私はく思います」は作文

「くである」が小論文

作文は「私はくをしました。くだと思いました。」という形で良いです。

しかし、小論文では「私はく思います」という形はだめです。

作文——私は、読書は大事だと思います。

小論文——読書は重要である。

なぜ「くと思います」がダメなのか、次の項目を見てみましょう。



思ったことを自由に書くのが作文
主張を読み手に説得するのが小論文

作文は思ったこと、見たもの、何でも自由に書いて良いです。

小論文は【主張】を読んでいる人に説得するものです。
ですから、【主張】が必要です。

更に、【主張】をサポートする理由が必要です。

作文には【主張】がなくても良いですね。

例えば、次の文章も作文ならかまいません。

【例文1】

私はボランティア活動に参加して良かったと思います。ボランティア活動を通して、自分が成長できたと思います。

この文章は【感想】ですね。「〜と思いました」という言葉は使っていませんが、ただ自分が思ったことを報告しているだけですね。これでは小論文になりません。

【例文2】

ボランティア活動は、その活動を通して自分自身が成長できるという点で重要である。

この文章はどうでしょう？ 「ボランティア活動は重要である」という主張と、「自分自身が成長できるから」という、理由が書かれています。



作文 思ったこと、見たものを自由に書くもの。

小論文 主張を読む人に説得するもの。



小論文には【主題】と、【主題】をサポートする理由が必要。
思ったことや感じたことをただ書けば良い作文とは違います！




順番を気にしなくて良いのが作文
順番が決まっているのが小論文

作文はどういう順番で書いても良いです。話が戻ったりしてもかまいません。

小論文は、書く順番が決まっています。

例えば、

- 
- ① 課題文の要約
 - ② 自分の【主張】
 - ③ 理由
 - ④ 結論

というように、何をどこに書くか、順番が決まっています。



小論文は、思いついたまま書くのではなく、何をどこに書くかしっかり構成を決めてから書きましょう。

構成についてはまた別の教材で詳しく解説します。



【主張】を説得するとは？

小論文は【主張】を説得するもの、です。

では、どのようにして説得すれば良いのでしょうか？



【主張】を説得するためのもの

具体例
データ
自分の経験

自分の【主張】が正しいことを読み手に説得するために、具体例やデータや自分の経験を書いて、【主張】の正しさを証明します。

難しい……と思うかもしれませんが。

ではこんな場合はどうでしょう？

家でペットを飼うことになったとします。あなたは犬を飼いたいけど、他の家族は猫を飼いたいと言っている。あなたは犬の方が良いことをアピールしますよね？

犬は忠誠心が強くてよくなつく！

犬と一緒に散歩に行けてたのしい！

犬はボールをとってきたりできる！



家族にこういう理由をあげて、「だから犬の方がいい！」と主張する。

小論文も同じことです。

小論文を書く時は、読む相手に自分の【主張】が正しいことを説得する、
という目的を忘れないようにしましょう！